

# ここが充実！ 柏の学校教育

Vol.2

「わかった」「できた」「伝えた」を大切にする授業づくりと環境整備

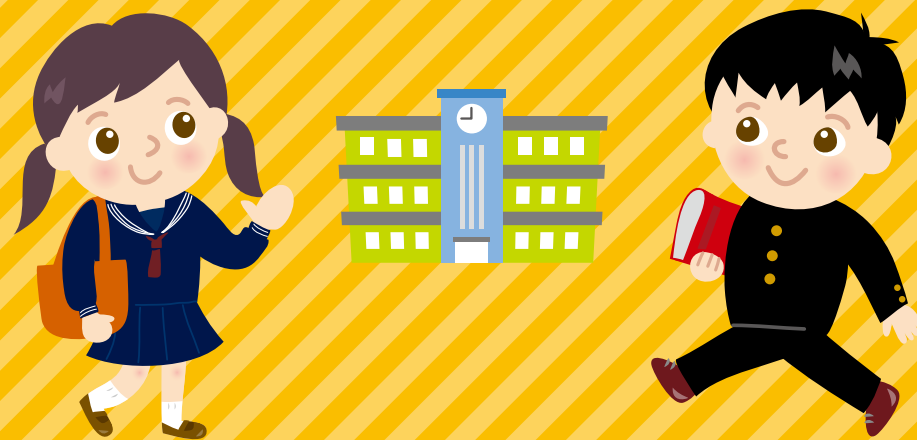
柏市教育委員会 学校教育部

〒277-8503

千葉県柏市大島田48番地1

TEL 04-7190-5779 FAX 04-7191-1212

平成31(2019)年3月



# すべての子どもたちに「学ぶ意欲と学ぶ習慣」を

## 2020年教育改革

### 求められる力が変わってきています

今の子どもたちが大人となって活躍する2030年以降の社会では、正解といわれる答えのない課題に対し、他者と協力し合い、新たな価値を創造していく力が求められます。

ある日本の研究機関によれば、10～20年後には、日本の労働人口の約49%が就いている職業が、人工知能やロボット等に代えることができることも。

このように、激変する社会を生き抜く力を育むために、国による教育改革が進められています。2020年度には新しい学習指導要領(\*)に基づいた学習が始まり、育まれた力がきちんと評価されるよう大学入試も変わろうとしています。

柏市では、新しい時代を生き抜くために必要となる力を「学び続ける力」と捉え、その根底となる「学ぶ意欲と学ぶ習慣」を、すべての子どもたちが身に付けられるよう、授業の工夫・改善や環境整備を進めています。

本冊子では、柏市立小・中学校でどのような学びが進められているのか、柏市の学校教育の「今」をわかりやすくお伝えします。

お子さまが現在柏市立小・中学校に通う保護者の皆さま、これからご入学される保護者の皆さまにとって、本冊子が学校への理解を深める一助となれば幸いです。

※全国のどの地域で教育を受けても一定の水準の教育を受けられるようにするため、文部科学省が教育課程(カリキュラム)を編成する際の基準を定めたもの



## これからの学びはこう変わる！

これまで

完成形(答え)は1通り



何回行っても  
出来上がりは  
同じ

これから

完成形(答え)は  
何通りも



関わる人々の  
アイデアによって、  
チャレンジした  
回数分の答えが  
出来る

## 柏市の学校 DATA

小学校

学校数 42校

児童数 22,007人



中学校

学校数 21校

生徒数 9,879人



(2018年5月1日現在)

ここが充実！柏の学校教育

## Q. 柏の学校教育はどこが充実している？

A. 柏市では、子どもたちの「わかった」「できた」「伝えた」を大切にする授業づくり、それらを実現する環境を積極的に整えています。

### 新しい社会に向かって 変わる授業の形！

子ども同士で教え合ったり、身近な物を活用しながら考えたりと、内容に合わせて適切な理解につなげる授業の形が始まっています。

P.06 ▶

### 学校図書館が学びの場！

読書の場だけではなく、自分が解決したい課題に必要な資料を集めて調べ、自分の考えをまとめて伝える授業を学校図書館を使って行っています。

P.10 ▶

### ICTを活用した ワクワクする授業！

写真や動画などの学習教材を効果的に使うICT授業は、分かりやすさに加え、子どもたちの学習への興味・関心を高めています。

P.08 ▶

### 学びに合わせた もう1人の先生！

子どもたちの学びをより豊かなものにするために、柏市が独自で採用する教職員を配置しています。

P.12 ▶





# 新しい社会に向かって変わる授業の形！

これから世界へ羽ばたいていく子どもたちに身に付けてほしい力を育むため、変化し続ける授業の様子をご紹介します。

## 英語

### 小学校から英語で楽しくコミュニケーション

柏市では、2020年度から「外国語（小学5・6年生）」「外国語活動（小学3・4年生）」が正式導入されるのに先駆け、2018年度からすべての小学校でこれらの授業を開始しました。

外国語指導助手や小学校外国語活動支援員（P.12）といった複数の教員が子どもたちのコミュニケーション活動をサポートし、時には立ち上がって体を動かしたり、ゲーム感覚で英単語と親しんだり、笑顔あふれる楽しい授業が展開されています。



## ポイント

### 覚えた英語を楽しく使おう！



異文化理解を深めます！

柏市では、子どもたちが学んだ英語を使う機会を広げていくことにも力を入れています。外国語指導助手がチームで学校を訪問し、1日かけてたくさんのクラスでアクティビティ（体を使った言語活動）や絵本の読み聞かせを行う「国際交流会」や、

楽しく英語を使いながらレクリエーションや料理などをするイベント「Kashiwa English Camp」など、今後も、子どもたちが普段の授業で覚えた英語を楽しく使える場を提供していきます。



英語で料理に挑戦！

## 算数

### 「分かった!」「できた!」につながる授業づくり

柏市では、学力学習状況調査(※)の結果から子どものつまづきを独自に分析して原因を探り、指導の改善に取り組んでいます。

授業の中では、実際の体験を通して考える力を身に付けたり、グループ単位などの少人数で指導したりと、つまづきの形に合わせてさまざまな指導方法を取り入れています。

一方的に教師から授業を受ける「教わる場」から、自分たちで解決方法を考える「学びの場」となっています。

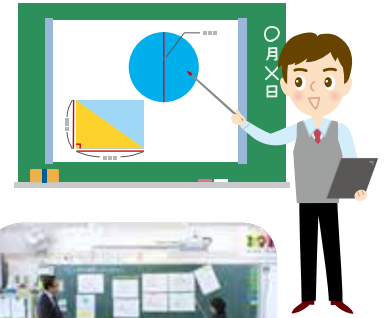
※教科の知識・活用力を測る問題や、生活習慣・学校環境に関する質問で、継続的に子どもたちの学力や学習状況を把握するための調査



## 道徳

### ひとりひとりの「答え」を探す手助けを

これまで「教科外の学習」だった道徳ですが、小学校では2018年度から、中学校では2019年度から教科となります。道徳の授業では、生命の尊さや思いやりの心など「変わらない正しさ」を学ぶと同時に、答えが1つではない多様な問題に対して「自分の答え」を見つける力を養うため、子どもたちが自由に考え、議論します。



# ICTを活用したワクワクする授業！



県内でもトップクラスの柏市のICT(※)教育は、子どもたちが理解しやすい授業につながり、子どもたちの学習への興味・関心を高めています。

※インフォメーション・アンド・コミュニケーション・テクノロジーの略。  
コンピューターやインターネットに関連する情報通信技術のこと。

## 小学校編

全ての普通教室に、電子黒板機能付きプロジェクターを常設しています。さらに、算数と社会ではデジタル教科書も導入し、教師はデジタル教科書の画面をプロジェクターで拡大提示し、動きや音のある学習教材を電子ペンで操作しながら授業を行っています。



## 中学校編

全ての普通教室に、天井からつり下げるタイプのプロジェクターを常設しています。また、無線の通信環境を整え、教室の中でインターネットを使った調べ学習をしたり、生徒が作成したプレゼンテーション資料を発表したりするなど、子ども自身が積極的にICTを活用しています。



## 応用編

教員だけでなく、子どもたちが主体的に活用する授業も増えています。

小学校・算数  
「面積の求め方を考えよう(5年)」



子どもたちが1人1台のタブレット端末を持ち、画面に映し出された台形の図形を自在に切り回転させたりして試行錯誤しながら、面積の求め方を考えていきます。

中学校・体育  
「マット運動(集団演技)(2・3年)」



タブレット端末で自分たちの演技を動画で撮影します。その場で再生し、みんなで話し合いながら課題を見つけ、改善策を考えていきます。

## 子どものうちから身につける情報社会に必要な力

情報や情報手段を子どもたちが主体的に選択し活用できるようにするために、「3つの力」を大切に育んでいます。

情報を活用する力



論理的に考える力



トラブルを防ぐ力



小学1年生から成長の度合いに合わせて、順序立てて学習できるような内容に組み込み、情報活用能力を着実に育てています。

小学4年生を対象に行われているプログラミング教育では、コンピュータに意図した処理を行うよう指示できることを体験しつつ、どうすればよりよく動かせるかを論理的に考えます。

携帯電話やスマートフォンによるトラブルを未然に防ぎ、より良い使い方が身に付くよう、情報社会のルールやマナーを学ぶ授業を、小学6年生と中学1・2年生、全員を対象に行っています。

### 情報教育の授業内容

小学1年生  
「はじめてのコンピュータ」

小学3年生  
「ローマ字入力」

小学4年生  
「はじめてのプログラミング」

小学5年生  
「プレゼンテーション」

小学6年生  
「携帯・スマホの安全な使い方」

中学1年生  
「ネットいじめを考える」

中学2年生  
「ネット依存・SNSトラブル」

### 全国に先駆けて

#### 「プログラミング教育」を始めています！

2020年からの新しい学習指導要領では、小学校でのプログラミング教育の必修化が示されました。そこで、柏市では全国に先駆けて、2017年4月から小学4年生全員を対象に、プログラミング教育を開始しました。

このプログラミング教育では、コーディング(プログラミング言語を用いた記述方法)を覚えることではなく、論理的に物事を考えていく力を育むことを目的に、世界的に使用されている子ども向けのプログラミングソフト「Scratch(スクラッチ)」を活用して、物事を順序立てて考える経験を積むことを大切に授業を行っています。





# 学校図書館が学びの場！

今の教育では、学校の図書館を読書の場としてだけでなく、学習の場として活用することが進められています。柏市でも、学校図書館を軸とした学びを展開しています。



例 小学5年生の「総合的な学習の時間」をのぞいてみましょう。

STEP 1



「自分の興味があることを調べて発表しよう」がテーマ。先生が学習の目当てを子どもたちと確認し合います。

STEP 2



「それでは皆さん、本やインターネットで調べましょう」先生の呼び掛けとともに、みんな慣れた様子で、目的の資料がある書棚に向かいます。

STEP 3



今回は「自分の興味があること」を調べるので、動物や歴史・食べ物から宇宙まで、調べることは十人十色。クラスみんなにアンケートを取っている子もいたりします。

STEP 4



この後、これまで調べてきたことをまとめ、パソコンを使ってプレゼンテーションソフトで発表資料を作り、伝え合いをします。

ポイント

### 子どもたちの読書・調べ学習を助ける(秘)スキル！

柏市の子どもたちは、小学3年生の国語の授業を通して、図書館を有効に活用するために必要な知識をしっかりと学んでいます。

例えば、日本十進分類法に基づく分類記号や、本の目次・さくいん・前書きや奥付の見方や使い方など、目的の本や資料をすぐに見つけ出すための手がかりを学び、身に付けていきます。

だから、目的の書棚に直行できるわけです！



ポイント

### 優良・優秀図書館が揃っています！

千葉県が学校図書館の質の高さを認定する「優良・優秀学校図書館」制度で、市のほぼ全ての小・中学校が優良図書館に認定されています(※)。うち39校では、さらに優秀図書館にも認定されています。

認定基準は、蔵書冊数の多さや学校図書館指導員の配置日数、環境整備など24項目に上り、名実ともに質の高さを誇っています。

※新設の1校は認定を受けていませんが、基準は全て上回っています。



優良学校図書館マーク



優秀学校図書館認定書



# 学びに合わせたもう1人の先生！

子どもたちの学びをより豊かなものにするために、市が独自で教職員を採用し、担任と一緒に授業を行うなどしています。

## 外国語指導助手／小学校外国語活動支援員

- ・小・中学校の英語の授業で、担任の先生と一緒に教え、ネイティブの英語に触れたり、異文化への理解を深める機会を作り出したりします
- ・英語で伝え合うことを通して、コミュニケーション能力の育成を図ります
- ・英語を習得した日本人のロールモデル（お手本）として、子どもたちの外国語活動の支援を行います



## 理科教育支援員

- ・理科の授業で行う実験や観察が、安全かつスムーズに進められるよう、器具等の準備をしたり、予備実験を行ったりします
- ・実験や観察がより魅力的になるよう、担任の先生と一緒に工夫をして授業の充実を図ります



## サポート教員

- ・「学習支援」「特別支援」「生徒指導」の目的別に分かれ、担任の先生と一緒に授業や放課後補習をしたり、特別な支援が必要な子どもの手助けをしたりします



## 学校図書館指導員



- ・いつも図書館をきれいに使いやすく整え、休み時間や放課後に、図書館を開けて待っています
- ・新しい本を買うときは、先生と相談して学校にふさわしい本を選んだり、本に関する子どもたちの相談にのったりします
- ・学習に必要な本や資料、情報などを準備したり、先生と一緒に授業をしたりもします

### 番外編

### こんなにいる！ 子どもたちの学校生活や学校運営を支える人たち

■ IT 教育支援アドバイザー  
ICT を活用した授業や情報モラルを担任の先生と一緒に教えます

■ 教育支援員  
学習や生活に特別な支援を必要とする子どもたちの活動を支援します

■ 算数支援教員  
担任の先生と協力し、算数の授業の補助や授業づくりの支援をします

■ スクールカウンセラー  
いじめや不登校などのさまざまな悩みの相談に応じ、心のケアを行います

■ スクールソーシャルワーカー  
いじめや不登校など、学校でのいろいろな困りごとを抱えている子どもと家族を支えます

■ 日本語支援員  
日本語の理解が困難な子どもに対し、日本語の習得や日本語での教科学習の支援を行います

■ 部活動指導員  
専門的な力を活かして、先生と一緒に部活動を指導します

■ 栄養士・給食調理員  
給食の献立作成や調理を行ったり、学校での「食育」を推進します

■ 学校用務員  
校舎内外の清掃や手入れなど、安心して学習できる環境を整えます

■ 学校事務員・事務補助員  
学校の予算に関わる事務など、学校運営が支障なく進むための根底を支えます

■ 学校医・学校歯科医・学校薬剤師  
子どもたちの健康状態を確認したり、学校の環境衛生を守ったりします

■ 学校支援ボランティア  
地域のかたが学校ごとの特色に合わせて通学路の見守りや授業の支援などを行います



# より充実・より安心な学習環境！

先進的で充実した柏市の環境が、子どもたちの毎日の学びをより安心なものにしています。

## 教室

柏市では、2018年度に市立小・中学校の約1,500ある普通教室すべてにエアコンを設置しました。エアコンの使用は勉強に集中できる環境づくりに加え、熱中症やストーブの使用による火災・やけどなどの危険も防ぎます。



## トイレ

2023年度までにすべての校舎で改修が完了する予定です。きれいで使いやすい洋式トイレや自動点灯するLED照明などで、子どもたちが入りやすい明るい空間へと変わっています。



洋式トイレ



自動点灯するLED照明



自動洗浄する小便器



コミュニケーションが広がる手洗い場



多目的トイレ

## 体育館

老朽化対策のため、2016年度から体育館の劣化した屋根や床、壁などを新しくする長寿命化改良工事を行っています。災害時に避難所になることも考えて、床の断熱などの快適性も向上させています。

### 長寿命化改良工事とは？

古くなった学校施設を建替えるのではなく、改修する工事のことで、耐久性や省エネルギー性を高めるほか、多様な学習内容に応じた環境を作ります。



## 給食も充実！

柏市の学校給食は、各小中学校・学校給食センターの栄養士が、子どもたちの成長に合わせた栄養バランスはもちろんのこと、次の4つの「こだわり」を持って、食への関心を高め食育の生きた教材となる献立作成を心がけて、給食を提供しています。

1. バラエティ豊かなメニュー構成
2. 地場産物のパワーを子どもたちへ
3. 安全安心な素材を生かした手作り料理
4. 味覚を育てる「うま味」の活用

人気メニューのレシピをクックパッドで紹介しています。ぜひご覧ください！

柏の給食

検索



ここも充実

## アプリ「STOPit (ストップイット)」

自分や友達がいじめを受けている…。そんなとき、スマートフォンやパソコンから匿名で教育委員会に報告・相談できるアプリです。



現在は市内の中学生を対象に導入しており、柏市教育委員会、大学、民間企業とが協力し、STOPitを活用したネットいじめの予防や解決方法を学ぶ出前講座も実施しています。時代に合わせたSOSの出し方・受け取り方をこれからも検討していきます。



ここも安心

## あなたの「困った」「SOS」にも安心を

子どもたちが日々学び、成長していく中では、保護者のかたの心配ごとにもたくさんあるのではないのでしょうか。柏市では、不登校やいじめ、発達や親子関係など、さまざまな困りごとについて、専門の相談員や公認心理師が相談に応じています。ちょっとしたこととためらわずに、ぜひ相談してみたいはいかがでしょうか。



教育相談

毎週月～金曜日 午前9時～午後4時

TEL 04-7131-6615